

報道各位

NO. 19-000031GT

2019年5月31日

ヒューマングローバルタレント株式会社

**ヒューマングローバルタレント【Daijob.com 外国人と働くことに関する調査】
外国人と働く日本人、「一緒に働いて語学力が向上した」との回答が 90%
～異文化理解の深まり、新しい価値観への気づきなども多く～**

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で、バイリンガルのための転職・求人情報サイト Daijob.com を展開するヒューマングローバルタレント株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:篠原 裕二、以下「当社」)は、現在外国人と働いている日本人ビジネスパーソンに、「外国人と働くことに関するアンケート調査」を実施しました。

【調査結果のポイント】

- ✓外国人と一緒に働いて「語学力が向上した」と回答した割合は 90%に上った
- ✓外国人と一緒に働いて「語学力が向上した」と回答した割合が最も高い職種は「IT 技術系」の 15.6%
- ✓外国人と一緒に働いて感じた課題に「価値観の違い」と回答した割合が最も高い職種は教育系の 12.0%

◆はじめに

新たな在留資格「特定技能」の創設からおよそ 2 カ月が経ち、国内でも外国人と働く機会がますます増えるとみられます。そこで、外国人と一緒に働くために日本人はこれからどうすればいいかを探るため、当社では現在外国人と共に働いている日本人 300 人以上を対象に、「外国人と働くことに関するアンケート調査」を行いました。

◆調査概要

調査期間: 2019年5月17日(金)～2019年5月21日(火)
調査対象条件: 日本国籍で、現在外国人と働いている者
有効回答数: 311名
調査方法: 「Daijob.com」を通じたインターネット調査
調査主体: ヒューマングローバルタレント株式会社
※端数処理の関係で、各グラフの内訳の合計が 100%にならない場合があります。

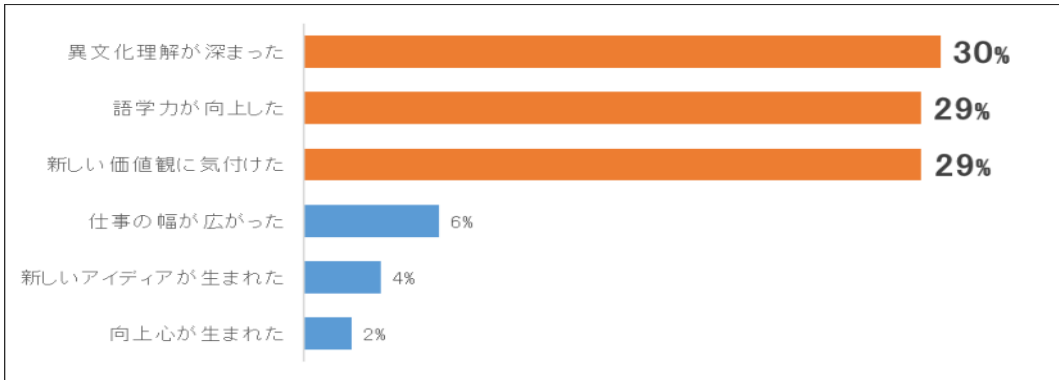
◆調査結果

■外国人と一緒に働いて良かったことは「異文化理解」が最多

外国人と働いたことで良かったことについて見てみると、「異文化理解が深まった」が 30%、次いで「語学力が向上した」、「新しい価値観に気付けた」がそれぞれ 29%と続きました(=図 1)。

また、外国人と一緒に働いて最も良かったこと(上位 3 項目)を職種別に見ると、「異文化理解が深まった」と回答した割合が最も大きかった職種は「教育/トレーニング/語学系」の 15.2%となりました(=図 2)。また、「語学力が向上した」では「IT 技術系」が 15.6%で最多、「新しい価値観に気付けた」では「IT 技術系」と「財務/会計」がそれぞれ 10.9%で最も多い結果となりました。

● 図 1 外国人と一緒に働いて最も良かったこと (n=221)



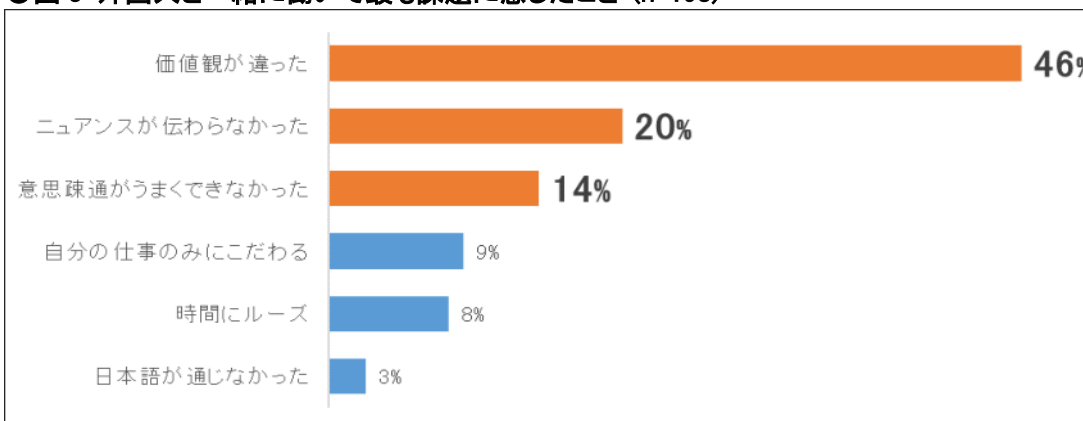
● 図 2 【職種別】外国人と一緒に働いて良かったこと (上位 3 項目)

【職種別】外国人と一緒に働いて良かったこと (上位 3 項目)	異文化理解が深まった (n=66)	語学力が向上した (n=64)	新しい価値観に気付いた (n=64)
IT技術系	10.6%	15.6%	10.9%
エグゼクティブ/経営	3.0%	7.8%	3.1%
カスタマーサービス	1.5%	7.8%	9.4%
クリエイティブ (Web関係)	1.5%	0.0%	1.6%
クリエイティブ (広告/出版/放送/映像関係/その他)	1.5%	3.1%	0.0%
コンサルティング	4.5%	4.7%	3.1%
ホテル/レジャー/外食系/旅行	4.5%	6.3%	6.3%
マーケティング/PR	10.6%	6.3%	6.3%
メディカル/医療/バイオ/素材/食品技術系	3.0%	0.0%	3.1%
医療/福祉/介護	0.0%	1.6%	1.6%
営業	7.6%	4.7%	6.3%
官公庁/団体/その他職種	6.1%	1.6%	4.7%
機械 (自動車/プラント/精密機器) 技術系	1.5%	3.1%	1.6%
教育/トレーニング/語学系	15.2%	12.5%	7.8%
金融系 (/銀行/証券/保険関連)	3.0%	1.6%	0.0%
建築/土木/設備/不動産技術系	0.0%	1.6%	3.1%
財務/会計	6.1%	4.7%	10.9%
資産サービス (不動産/他資産)	0.0%	0.0%	1.6%
事務系	6.1%	9.4%	3.1%
総務/人事/法務	6.1%	6.3%	9.4%
流通・小売/消費財/ファッション	7.6%	1.6%	6.3%

■ 外国人と一緒に働いて課題に感じたことで最も多い割合は「価値観が違ったこと」

外国人と一緒に働いて課題に感じたことについて見てみると、「価値観が違ったこと」が 46%で最も多く、以下は「ニュアンスが伝わらなかった」が 20%、「意思疎通がうまくできなかった」が 14%などと続きました (= 図 3)。

● 図 3 外国人と一緒に働いて最も課題に感じたこと (n=198)



■「価値観が違った」との回答割合、最も大きい職種は「教育/トレーニング/語学系」

外国人と一緒に働いて課題に感じたこと(上位 3 項目)を職種別に見ると、「ニュアンスが伝わらなかった」と回答した割合が最も大きかった職種は「IT 技術系」、「財務/会計」で、それぞれ 12.8%に上りました(=図 4)。以下は「意思疎通がうまくできなかった」では「IT 技術系」が 21.4%、「価値観が違った」では「教育/トレーニング/語学系」が 12.0%となりました。

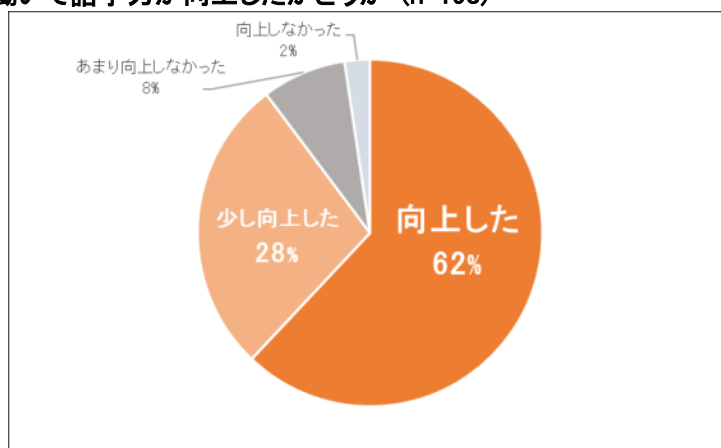
● 図 4 【職種別】外国人と一緒に働いて課題に感じたこと (上位 3 項目)

【職種別】外国人と一緒に働いて課題に感じたこと(上位3項目)	ニュアンスが伝わらなかった (n=39)	意思疎通がうまくできなかった (n=28)	価値観が違った (n=92)
IT技術系	12.8%	21.4%	9.8%
エグゼクティブ/経営	5.1%	3.6%	5.4%
カスタマーサービス	0.0%	3.6%	8.7%
クリエイティブ (Web関係)	2.6%	3.6%	0.0%
クリエイティブ (広告/出版/放送/映像関係/その他)	0.0%	0.0%	3.3%
コンサルティング	5.1%	3.6%	4.3%
ホテル/レジャー/外食系/旅行	5.1%	10.7%	6.5%
マーケティング/PR	10.3%	14.3%	5.4%
メディカル/医療/バイオ/素材/食品技術系	0.0%	0.0%	3.3%
医療/福祉/介護	0.0%	0.0%	1.1%
営業	7.7%	3.6%	8.7%
官公庁/団体/その他職種	7.7%	0.0%	2.2%
機械 (自動車/プラント/精密機器) 技術系	2.6%	0.0%	2.2%
教育/トレーニング/語学系	5.1%	3.6%	12.0%
金融系 (/銀行/証券/保険関連)	0.0%	3.6%	2.2%
建築/土木/設備/不動産技術系	0.0%	0.0%	2.2%
財務/会計	12.8%	7.1%	4.3%
資産サービス (不動産/他資産)	0.0%	0.0%	2.2%
事務系	10.3%	10.7%	4.3%
総務/人事/法務	7.7%	7.1%	4.3%
流通・小売/消費財/ファッション	5.1%	3.6%	7.6%

■「外国人と一緒に働いて語学力が向上した」は 90%

外国人と一緒に働くことが語学力向上に貢献したと回答した人の割合は 90%に上りました。語学力向上に外国人と一緒に働くことが効果的であることがうかがえます。

● 図 5 外国人と一緒に働いて語学力が向上したかどうか (n=198)



◆語学力向上の理由は「必要に迫られて」など

語学力が向上した理由について自由記述で尋ねたところ、「話せないと仕事にならないため」、「相手の言語でやり取りしたほうが早く仕事が進むため」、「より良い意思疎通を図るため」など、必要に迫られたことや、仕事における効率性の観点を挙げる声が目立ちました。

一方、語学力が向上しなかった理由については、「相手が日本語を話せたため」、「限定的な会話に留まるため」、「難しいことは通訳に頼む風潮があったため」などが挙げられました。

◆外国人からの誤解エピソード、「毎日寿司、すき焼き」も

このほか、外国人に誤解されていると感じたエピソードについて自由記述で尋ねたところ、「日本人はよく仕事をするという先入観を持っている」、「残業を抵抗なくと思われる」、「勤勉さ」に関する回答が多く挙げられました。

また、日本文化の印象の強さからか「日本人ならアニメに詳しいと思われる」との回答や、一般的には高級料理とされる寿司や刺身、すき焼き、しゃぶしゃぶを「家庭で日常的に食べていると思われる」との回答もありました。

◆一緒に働く上で大切なことは「相互理解」

外国人と一緒に働く上で大切なことを自由記述で尋ねたところ、「お互いの文化の違いを尊重する」、「外国の文化、考え方を理解する」と相手を思いやる回答が多く挙げられました。

そのほかには「『外国人』扱いしないこと」という回答も挙げられました。これに関連して、当社が2019年4月26日に公表した「外国人に対する日本での就労アンケート調査」では、外国人も日本企業に対して「外国人扱いしないで欲しい」という回答を挙げていたことから、外国人と働く上で相手を意識することは大切であるものの、バランスが必要なことがうかがえます。

◆アンケート調査結果を受けて

外国人と働く上で良いことも課題もさまざまあることが分かりました。その中でも特に課題として「価値観の違い」を挙げる声が46%と大きな割合を占めたことから、日本人と外国人が共に働く上では、お互いの理解が大切であることがうかがえました。

「グローバルで活躍したい人材に、より最適なポジションを。」という理念を掲げる当社は、グローバルで活躍する企業や人材に向けて、今後も引き続き有益な情報を提供して参ります。

会社概要

ヒューマングローバルタレント株式会社

- 代表者 : 代表取締役 篠原 裕二
- 所在地 : 東京都港区赤坂1丁目7番1号 赤坂榎坂ビル 5F
- 事業内容 : バイリンガルに特化した就職・転職の求人広告事業、人材紹介事業、イベント事業
- 資本金 : 1,000万円
- ホームページ URL : <https://corp.daijob.com/>
- 運営サイト : <https://www.daijob.com>

■事業に関するお問い合わせ■

ヒューマングローバルタレント株式会社 営業企画課 福地
TEL : 03-6682-5443 FAX : 03-6682-5485 Email : info@daijob.com

■本件に関するお問い合わせ■

ヒューマングループ 広報担当 外川
TEL : 03-6846-8002 FAX : 03-6846-1220 Email : kouhou@athuman.com